

腎友会だより

鳥取県西部版

全腎協

中国ブロック会議in岡山

8月10・11日（土・日）

岡山シティ・ホテル厚生町で2019年度上期・全腎協中国ブロック会議が行われた。今回は令和に入ってから初めての会合となり、中国5県の代表13名が今後の運営などを協議した。

鳥取県から大本全腎協理事（県会長）加藤副会長、津村代表幹事、田中広報部長が出席。宮本中国ブロック担当理事は、あいさつの後、今後の中国ブロックの活動の方向性と考えについて話した。特にこれからの運営について多く出席して会議をしたい。続いて全腎協の報告、役員研修会の課題を報告した。中でも語り部育成の取り組みや特区助成金、CKD医療講演会の講師依頼について話した。

特に普段からの各団体や施設への訪問を実施して、現場を掌握することの大切さを話した。

2日目は各県から提出した議題を協議した。広島県からは、新会員向けグッズ提供の反応やイベントなどの実施の各県の状況を聞いた。山口県は会報の編集をどのようにしているのかを聞いた。鳥取県は自主財源の現状とこれからの問題点と各県の取り組みを聞いた。最後に参加者全員から現状における意見を発表した。最後に大本理事は、腎友会には要望を勝ち取ってきたが、これからは私たちのモラルが見られることになると。また、医療スタッフとの連携、情報の共有、イベントの目的の明確化、連絡体制の確立、未加入者に対しての工夫を確認し、有意義な会議となった。



出席した各県の代表者



全腎協中国ブロック会議 in 岡山

二課二課(〇)同二短二

9月1日（日）10:30

◇米子コンベンションセンター 7・8会議室

◇第5回県民健康講座（CKD）講演会

◇テーマ

『CKD（慢性腎臓病）って何？守ろう自分の腎臓』

◇参加対象

・県民（特に糖尿病患者、慢性腎臓病患者の方、糖尿病患者、行政担当者、医療関係者、透析患者とその家族）

◇行政の取り組み 境港市の取り組み

◇医療関係・講師・福田佐登子先生

（鳥取大学医学部附属病院腎臓内科副科長）

『あなたの腎臓だいじょうぶ？もつと気にして！』

あなたの腎臓

・講師・牧山嘉見管理栄養士

（鳥取大学医学部附属病院栄養管理室長）

『肝腎要の食生活、地域性を考慮した〇〇予防』

健康相談コーナー（10時30分～12時）

◇深田 育（鳥取大学医学部附属病院 管理栄養士）

◇薬剤相談（薬局 薬剤師）

15:00～15:30

◇透析患者からのメッセージ

・小原 真美（鳥取県腎友会）

・加藤 敏夫（鳥取県腎友会）